

埼玉政連

埼玉県不動産政治連盟

平成27年度
第2号

通算第29号



喜多院の節分会（川越市）

写真提供：埼玉県観光課
三好 紘一

目次

1 新年のご挨拶

三輪全政連幹事長活動日誌

2~3 要望活動報告

平成28年度税制改正及び土地住宅政策に関する要望活動を実施しました
埼玉県へ要望活動を実施しました
市町村に対し要望陳情活動を実施しました

4 活動成果報告

市町村公的審議会等委員への会員就任状況

5 政治に関する豆知識

編集後記

新年のご挨拶



埼玉県不動産政治連盟
会長 三輪 昭彦

あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は本会の活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

埼玉県における昨年の政治情勢では、4月には統一地方選挙（埼玉県議会議員選挙・さいたま市議会議員選挙・3市町長選挙・32市町議会議員選挙）、7月には埼玉県知事選挙が執行されました。当該選挙におきまして地区長をはじめ会員の皆様には多大なるご協力を賜り改めて御礼申し上げます。

また、埼玉県に縁のあるものでは、東松山市出身の梶田隆章氏がノーベル物理学賞を、北本市の北里研究所メディカルセンター（現・北里大学メディカルセンター）を設立した大村智氏がノーベル生理学・医学賞を受賞するという偉業を成し遂げる中、スポーツ界においてはラグビーワールドカップイングランド大会にて、過去2回の優勝を誇る強豪・南アフリカに逆転勝ちし、合計3勝を挙げる歴史的な快挙を遂げました。2019年のラグビーワールドカップでは埼玉県が開催会場の一つになるなど、明るい話題の多い年となりました。

さて、昨年5月28日に開催致しました代議員総会において、本会の名称を「埼玉県宅建政治連盟」へと平成28年4月1日より改称することが承認されました。これは、私たちの組織が国民の生活基盤である住環境の向上や宅地建物取引業の健全な発達をはかることはもとより、「宅建業者の政策実現を図るための組織であること」や、「宅建」のブランドイメージを戦略的に周知する必要があることから、全国政治連盟とともに改称をするものでございます。本会においても本会の趣旨に賛同する議員の方々に対する要望・陳情活動をはじめとする積極的な政治活動を更に邁進してまいります。

結びに、会員の皆様のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

三輪全政連幹事長活動日誌（平成27年6月～12月）

日程	会議等内容	日程	会議等内容
6月15日	全宅連政策推進委員会（全宅連会館）	10月29日	正副会長会（ホテル日航金沢）
6月30日	年次大会（ホテルニューオータニ）	11月4日	上半期監査会（全宅連会館）
7月15日	自民党宅建議員連盟幹部会 （ホテルニューオータニ）	11月10日	総務財務委員会（全宅連会館）
8月18日	福島県不動産政治連盟政治資金パーティー （ホテル福島グリーンパレス）	11月11日	宅地建物等対策議員連盟合同総会 （衆議院第一議員会館）
8月22日	正副会長会（ホテル沼津キャッスル）	11月18日	宮沢洋一参議院議員への要望 （参議院議員会館）
8月25日	都道府県会長会（岐阜グランドホテル）	11月18日	自民党政策懇談会（自民党本部）
9月7日	太田国土交通大臣等との懇談会（東京）	11月24日	役員会（第一ホテル東京）
9月15日	国土交通省幹部との打合せ（東京）	12月14日	全宅連政策推進委員会（全宅連会館）
10月5日	全宅連政策推進委員会（全宅連会館）	12月17日	全宅連正副会長会（全宅連会館）
10月21日	石井啓一国土交通大臣との意見交換会 （国土交通省）	12月24日	正副会長会（全宅連会館）
10月22日	公明党への要望（衆議院第二議員会館）		

※上記は三輪会長の全政連幹事長としての一部の活動内容です。
※役職は活動当時のものです。

平成28年度税制改正及び土地住宅政策に関する要望活動を実施しました

平成27年11月18日、三輪会長をはじめとする本会役員は、衆議院第一・第二議員会館並びに参議院議員会館において国政に対する要望活動を埼玉県選出の国会議員へ実施しました。今年度の要望項目は下記の通り税制関係・政策関係ともに5項目ございました。

税制に関しては、一昨年に本会から要望活動を実施し実現した「買取再販で扱われる住宅の取得に係る登

録免許税の特例措置」(0.3%⇒0.1%)をはじめとする、適用期限の終了する特例措置の延長を要望致しました。政策に関しては、買取再販に係る支援制度の構築や農地法の改善などを要望致しました。

要望書の詳細については本会ホームページをご覧ください。

ホームページURL <http://www.saiseiren.jp/>



土屋品子衆議院議員

税制関係

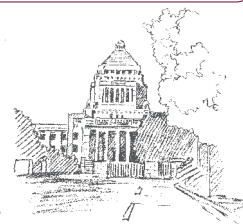


- 適用期限を迎える各種税制特例措置の延長
- 空き家の有効活用・流動化のための措置の創設
- 住宅ローン控除等の要件の緩和
- 中古住宅の買取再販に係る特例措置の拡充
- 消費税率引き上げに伴う軽減税率等の導入



野中厚衆議院議員

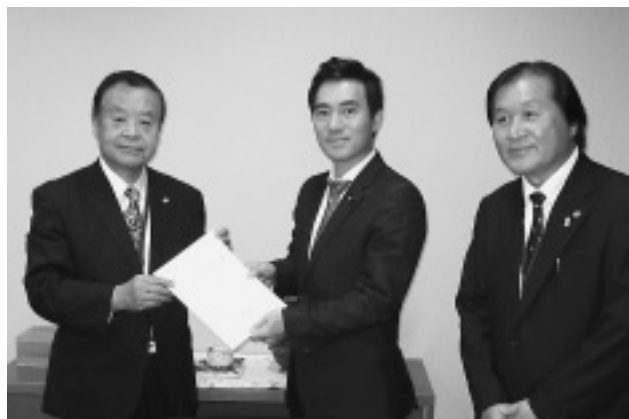
政策関係



- 買取再販に係る支援制度の構築
- 農地法の改善
- 不動産登記制度の改善
- 定期借家制度の改善
- 不動産任意売却促進を図るための法整備



西田実仁参議院議員



矢倉克夫参議院議員

埼玉県へ要望活動を実施しました

平成27年10月7日、本会を代表して室岡副会長・臼井幹事長は自由民主党埼玉県支部連合会において埼玉県の平成28年度予算に関する団体要望のヒアリング会に出席しました。本会から提出した要望項目2点について室岡副会長より埼玉県議会自由民主党議員団に対し説明致しました。まず1点目は、「埼玉県都市計画審議会委員への宅地建物取引業者の登用に関する件」です。住環境に関する豊富な知識と経験、更には事業者としての視点だけでなく生活者の視点も持ち合わせているわれわれ宅地建物取引業者を学識経験者として登用していただくこと。2点目は、「農地転用に関する件」です。「農地法施行規則第35条第4号イ」により、一般国道又は都道府県道の沿道の区域における流通業務施設等を設置する際は例外的に農地転用の許可が下りますが、市道の沿道の場合は許可が下りません。増大している耕作放棄地を宅地等の地目に転用し有効活用することは、地域経済の活性化や



要望内容を説明する室岡副会長

税収の増加に繋がることから、市道の沿道の区域における場合も一般国道や都道府県道の沿道の区域に準じた許可を下ろしていただくよう要望致しました。

なお、本会からの要望書は、自由民主党埼玉県支部連合会を通じ、10月14日に埼玉県へ提出されました。

【埼玉県への要望項目】

- 埼玉県都市計画審議会委員への宅地建物取引業者の登用に関する件
- 農地転用に関する件

市町村に対し要望陳情活動を実施しました

県内16ヶ所に所在する埼玉連地区では、昨年の9月～10月にかけて市町村に対し要望陳情活動を実施しました。各地域による様々な課題を改善するため、市町村に対し強く訴えかけるとともに、埼玉連本部にて選定した県内各地で統一して行う県下統一要望陳情項目も併せて実施しています。要望陳情項目については下記をご参照ください。

【各地域の実情に合わせた要望陳情項目】

- 空き家条例（空き家対策）について
- 首都高速道路埼玉新都心線の早期延伸
- 首都高速道路埼玉新都心線延伸に伴うLRT導入
- 埼玉高速鉄道の早期延伸と周辺地域開発のための用途地域見直し
- 公営住宅管理委託事務の民間委託
- 国道、県道、都市計画道路の沿道の農振除外
- 市街化調整区域における開発許可基準等の緩和及びその申請事務処理の迅速化
- 農地法第4条、第5条における転用許可申請並びに届出手続きの取扱いの簡略化
- 耐震診断改修補助金の拡大
- 区画整理事業について
- 孤独死・孤立死対策について協力体制を構築
- 上尾バイパス・圏央道IC周辺地区の利便性向上に関する規制緩和
- 農振除外緩和・申請受付事務の迅速化

- 農業振興地域除外及び、農業振興地域内の住宅に隣接した農地（相続や分家等で残った少なめの土地）の所有権移転
- 浄化槽清掃業者の依頼自由化
- 公有地取引における媒介業務の民間委託
- 八潮市南部一体型特定土地区画整理事業における最低敷地面積の基準引き下げ
- 外環自動車道、東埼玉道路、八潮PA等の沿道及び周辺の土地利用促進
- 都市計画・建築基準法に基づく制限の見直し
- 関越道所沢IC周辺の開発・用途変更
- 大江戸線延伸について

【県下統一要望陳情項目】

- 市町村公的審議会等委員への公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会会員の登用
- 空家等対策の推進に関する特別措置法第7条が定める協議会の構成員への公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会会員の登用並びに空家・空地の利活用等

市町村公的審議会等委員への会員就任状況

本会では、市町村の公的審議会等委員へ公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会会員を就任させていただくよう要望しております。粘り強い活動の結果、会員の就任数が増えて参りました。なお、下記は本会で把握している就任状況ですので、会員の皆様で市町村の審議会等に就任している方は所属地区もしくは本部までご連絡をお願い致します。

就任している方が
いらっしゃいましたら
ご連絡ください!!



委員として選任されている委員会名称等	選任している市町村名
固定資産評価審査委員会 13名	川口市、本庄市 草加市、八潮市 久喜市、杉戸町 加須市、羽生市 志木市、和光市 三芳町、飯能市 毛呂山町
都市計画審議会 8名	川口市、草加市 八潮市、三郷市 蓮田市、幸手市 志木市、川越市
暴力排除推進協議会 5名	鴻巣市(2名) 草加市、八潮市 三郷市
まちづくり協議会 5名	本庄市、八潮市 越谷市、宮代町 川越市
土地区画整理事業評価員 3名	本庄市、 入間市(2名)
農業委員会 3名	熊谷市、寄居町 白岡市
土地区画整理審議会 2名	伊奈町、入間市
総合振興計画審議会 2名	本庄市、草加市
産業振興審議会 2名	富士見市(2名)
行政改革審議会 2名	本庄市、春日部市
環境審議会 2名	本庄市、草加市

委員として選任されている委員会名称等	選任している市町村名
シティセールス戦略市民会議 1名	戸田市
土地利用審査会 1名	さいたま市
大規模小売店舗立地審議会 1名	さいたま市
国民健康保険運営協議会 1名	寄居町
地域審議会 1名	本庄市
交通政策協議会 1名	本庄市
開発事業等審査会 1名	草加市
商工審議会 1名	三郷市
農業振興審議会 1名	白岡市
小・中学校学区審議会 1名	春日部市
民生児童委員 1名	春日部市
緑化推進会議 1名	朝霞市
防犯推進計画会議 1名	朝霞市
医療問題協議会 1名	川越市
ジョンソン基地跡地利用計画審議会 1名	入間市
秩父産木材利用検討委員会 1名	秩父市

※上記の表は、各地区よりご回答をいただき、本部で把握している会員です。

※委員会名称等は市町村により異なるため、代表的な名称で表記しております。



表紙の 写真

喜多院の節分会

表紙の写真は、毎年2月3日の節分の日に行われる喜多院の節分会です。

参詣者の家内安全や開運厄除、所願成就の祈願を行っています。節分会には約100名の年男による豆まき式も行われ、境内は多くの参詣者で賑わいますので、行かれる方はお時間に余裕をもってお出掛けください。

埼玉連への ご意見・ご要望募集中

埼玉連では、本会活動に会員の皆様の声を反映させる為、ご意見・ご要望を募集しています。

税制・開発行政の問題点や規制緩和策などがございましたら、どしどし下記まで御電話又はFAXにて、お寄せください。

TEL 048-811-1816

FAX 048-811-1821

政治に関する

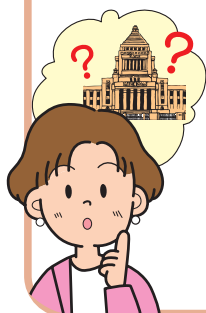
豆知識

選挙に投票できる年齢が 変わるの??

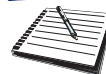
公職選挙法が改正され、選挙に投票できる年齢が「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられました。選挙権が拡大されるのは実に70年ぶり、この引き下げにより約240万人（有権者の約2%）が投票できることとなります。

この18歳以上の選挙権は世界的に見ても決して珍しいものではなく、世界の大半では18歳以上に選挙権が与えられています。

なお、18歳以上が投票できる直近の選挙は、今年の夏に執行される参議院選挙となります。



よりよい誌面に!!



熱気あふれる 編集会議



編集後記

総務財務委員長兼広報委員長

松崎 久雄（秩父地区）

昨年は、ラグビーワールドカップにおける日本代表の活躍や、二人の日本人研究者のノーベル賞受賞、更にはフィギュアスケートの羽生結弦選手の驚異的な世界最高得点の記録など、スポーツや学術の分野における日本人の活躍が日本国民に勇気と希望を与え、改めて日本人の底力を再認識する一年でした。さて、年が明けて今年にはリオデジャネイロでオリンピックが開催されます。この勢いのまま日本選手団にはメダルラッシュを期待しましょう。

そして、時を同じくして今夏には参議院選挙を迎えます。会員の皆様のご協力をお願い致します。



編集委員

役職	氏名	所属地区名
担当副会長	室岡 和俊	彩 西
委員長	松崎 久雄	秩 父
副委員長	田邊 清春	所 沢
委員	矢島 健	川 口
〃	喜井 孝行	南 彩

役職	氏名	所属地区名
委員	利根澤正之	さいたま浦和
〃	田邊 秀子	埼 玉 北
〃	小野 忠義	北 埼
幹事長	白井 章	大 宮
副幹事長	山口 徳行	埼玉西部

■平成28年1月20日発行 ■発行所 埼玉県不動産政治連盟

●発行人 三輪 昭彦 ●編集人 松崎 久雄

〒330-0055 埼玉県さいたま市浦和区東高砂町6-15

電話 048-811-1816（直通） FAX 048-811-1821

ホームページURL <http://www.saiseiren.jp>